

令和 7 年 度

事業報告書



一般財団法人 石川県予防医学協会

目 次

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要 …… 1 (第1章総則抜粋)	
はじめに …… 2	
1 2025年度事業実施概要 …… 4	
2 職域保健 …… 6	
(1) 総合健康診断・定期健康診断 …… 6	
(2) がん検診 …… 7	
(3) 特殊健康診断 …… 7	
(4) 人間ドック …… 7	
(5) 健康支援 …… 7	
(6) ストレスチェック …… 7	
3 地域保健 …… 8	
(1) 健康診査 …… 8	
(2) がん検診 …… 8	
4 学校保健 …… 9	
(1) 尿検査 …… 9	
(2) 心臓検診 …… 11	
5 医学検査 …… 12	
6 環境検査 …… 14	
(1) 食品検査 …… 14	
(2) 簡易専用水道検査 …… 15	
(3) 作業環境測定 …… 15	
(4) 計量証明事業 …… 16	
7 総務事項 …… 17	
(1) 理事会開催状況 …… 17	
(2) 評議員会開催状況 …… 17	
8 啓発活動報告 …… 18	
9 学会発表状況 …… 18	
10 会議・研修実施状況 …… 19	

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要（第1章総則抜粋）

《名称》

一般財団法人 石川県予防医学協会

《設立》

1952年（昭和27年）10月 8日

《一般財団法人移行》

2013年（平成25年） 4月 1日

《住所》

金沢市神野町東115番地

《目的》

当協会は、疾病の予防、健康の保持及び増進並びに生活環境の保全を図るために必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

《事業》

当協会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 予防医学に関する各種健康診断、診療及び検査事業
- (2) 公衆衛生に関する普及啓発及び助成事業
- (3) 公衆衛生に関する調査研究事業
- (4) 生活環境の保全に関する必要な調査研究事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2025 年度（令和 7 年度） 事業報告書

一般財団法人 石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

《はじめに》

昨今、海外情勢が慌ただしく変化しており、特に中東の動向は私たちの生活面にも影響を及ぼし始めています。こうした環境下で国内に目を向けると、日本は少子高齢化社会の進行や様々な感染症の影響、そして社会構造の変容に伴う健康課題と向き合う時代を迎えています。特に、今後の人口減少を見据えれば、健康寿命の延伸や疾病の発症予防は国民一人ひとりが目指すべき目標であり、地域社会や企業が一体となって取り組むべき重要課題ともいえます。この石川県においても例外ではなく、人口構造の変化や災害対応、生活習慣病の増加といった課題が幅広く存在し、地域住民の健康を支える仕組みの強化がますます重要性を増しています。

当協会は、石川県の拠点に 70 年以上にわたり、健康診断、人間ドック、環境検査などの事業を展開し、地域社会の健全な発展に寄与してきました。住民の健康維持を支援するだけでなく、人々の健康を根本から支える予防医学の専門機関として活動し、地域の健康課題への貢献を目指す取り組みを進めております。

特に、社会環境のスピーディな変化を見据え、積み重ねてきた DX のさらなる促進・AI の活用に一層注力することで、私たちの業務の質を上げ、より地域に貢献できる組織への向上につながるよう、注力してゆきます。

人口減少を見据え、一人ひとりの活躍が重要になってくるこれからの時代、「予防医学」の価値がさらに大きな役割を果たすことは間違いありません。当協会は、地域の皆さまの健康寿命延伸を支える活動を軸として、これまで以上に精度の高い健診サービスの提供、そして地域住民との連携強化を進め、「健康 100 年時代」を支える健診機関として、地域住民や社会全体の安心と幸福を実現すべく精励してまいります。

＜基本理念＞

「すべては お客様のために 社会貢献のために 職員と家族のために」

＜行動指針＞

1. 思いやりの心
 - ・何事にも思いやりの心を持って取り組みます。
1. チャレンジ精神
 - ・創造力を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けます。
1. スピード感
 - ・判断、行動、結果のすべてにおいて遅延なくスピード感をもって取り組みます。
1. 精度管理の徹底
 - ・「精度管理」を最優先とし、正確な健診、検査を実施いたします。
1. コンプライアンス（法令・規則の遵守）
 - ・関係法令、自主規準を必ず遵守します。
1. 継続的改善
 - ・高品質のサービスを提供するため、継続的な改善に努めます。
1. 人材育成
 - ・自らの役割に責任を持ち、高度な専門性を身に付け、情熱的に行動する人材の育成を推進します。

1. 楽しくやりがいのある働きやすい職場づくり

- ・基本理念実現に向けて、楽しくやりがいのある働きやすい職場づくりはとても大切です。役職員一人ひとりが主体的に行動し、全員で力を合わせてより良い職場をつくります。

<2025 年度スローガン>

「今こそ一致団結 ～お互いを思いやり 尊重しあう協会～」

《事業報告概要》

<事業部門>

1. 健康診断事業では、安定的な受診者数維持と価格改定効果から増収となりました。また、定期健康診断の受診率 100%の実現、および全国的には肺がんを除けば受診率 50%に満たないがん検診について、お客さまへ継続的に勧奨してまいりました。
2. 人間ドックは安定的に利用いただいておりますが、人間ドックへの協会けんぽの補助開始により受診ニーズの更なる増加が見込まれることから、受診枠を拡大し、受入体制を向上しました。
3. クリニック部門では、新たにマンモグラフィ読影認定 1 名、日本消化器内視鏡技師資格 3 名、石川糖尿病療養指導士認定 3 名それぞれ取得しました。内視鏡検査は検査枠を拡充し過去最高の件数 16,714 件を施行しました。これにより専門性を高め、受診者様のニーズに対応できるよう体制を向上しました。
4. 臨床検査部門では、グルコース分析装置、全自動電気泳動装置、赤外分光分析装置(呼気)を更新し、検査項目の内製化を検討することで、検査体制をさらに強化しました。
5. 環境検査部門では、「ジェネラリスト」の育成を重点目標として人材教育を強力に推進し、分業制からの脱却による効率化を図るとともに、作業環境測定士を 1 名増員することができました。

<管理部門>

1. 日本人間ドック・予防医療学会、日本総合健診医学会、全国労働衛生団体連合会等の認証取得施設として、健診・検査の精度および品質の維持向上に努めました。
2. 2 年前から導入した新賃金制度・評価制度はブラッシュアップを重ね、職員および組織の成長につながる制度へと進化してまいりました。
3. 社会環境の変化に応じてマネジメント・コミュニケーションのあり方も変化していることから、昨年に続き、2026 年 1 月に研修による学び直しをすすめ、組織力強化を図りました。
4. 2025 年春に稼働した、健診・人間ドックにおける「ハンディ健診（健診データ収集システム）」は現場において広く定着し、生産性と精度の向上を図ることができました。
5. 各種ツールと D X に継続的に取り組むとともに、A I を活用した業務改革に着手しました。
6. 近年の物価動向および人材投資の情勢に対応し、従来以上の収益性分析を経て、適正水準への価格改定を推進しました。
7. 社会情勢を見据え、これからの予防医学事業の果たすべき役割をふまえた新館建築構想（案）に着手します。
8. SDGs における持続的な社会の実現を見据え、健康経営の取組みを向上しました。この取組みを経て、協会の社会的価値向上を目指す旨をホームページ上で発信しております。

1 2025年度事業実施概要

2025年度事業の実施状況は表1のとおりです。

健康診断部門における受診者数について、職域保健では、受診者数は増加しましたが、地域保健においては、受診数は減少しました。

医学検査については、他の健診機関からの検査受託を継続しました。

環境検査については、食品検査が増加し、作業環境測定・計量証明事業検査は減少しました。

表1 健診・検査実施状況

(その1)

No	健診・検査の種類		2025年度 受診者数・件数	2024年度 受診者数・件数	増減	増減率
1	①健康診断部門／職域保健					
2	健康診断	総合健康診断	38,750	37,767	983	2.6%
3		定期健康診断	151,009	151,424	-415	-0.3%
4		小計	189,759	189,191	568	0.3%
5	人間ドック		9,045	8,598	447	5.2%
6	肺がん検診	X線	162,519	160,967	1,552	1.0%
7		CT	6,484	6,631	-147	-2.2%
8	胃がん検診	XP	21,228	22,832	-1,604	-7.0%
9		上部消化管内視鏡	13,801	13,001	800	6.2%
10	大腸がん検診	便潜血	67,535	65,267	2,268	3.5%
11		S状結腸内視鏡	1,761	1,633	128	7.8%
12	子宮頸がん検診		10,332	10,429	-97	-0.9%
13	乳がん検診		11,602	11,023	579	5.3%
14	前立腺がん検診		13,119	12,136	983	8.1%
15	感染症検査・予防接種		33,634	33,605	29	0.1%
16	特殊健康診断	法定 有機	10,241	10,254	-13	-0.1%
17		じん肺	3,652	2,934	718	24.5%
18		特化物	13,188	12,740	448	3.5%
19		その他	3,602	3,714	-112	-3.0%
20		行政指導	5,130	5,095	35	0.7%
21	健康支援		1,631	1,585	46	2.9%
22	ストレスチェック		57,969	57,373	596	1.0%
23	腸内細菌検査・ノロウイルス検査		115,943	115,358	585	0.5%

(その2)

No	健診・検査の種類		2025 年度 受診者数・件数	2024 年度 受診者数・件数	増減	増減率
24	②健康診断部門／地域保健					
25	健康診査		13,639	13,996	-357	-2.6%
26	肺がん・結核検診	X 線検査	18,792	21,509	-2,717	-12.6%
27		CT 検査	427	599	-172	-28.7%
28	胃がん検診		5,354	5,909	- 555	-9.4%
29	大腸がん検診		15,125	15,714	-589	-3.7%
30	子宮頸がん検診		2,621	2,365	256	10.8%
31	乳がん検診		3,211	3,015	196	6.5%
32	前立腺がん検診		3,402	3,534	-132	-3.7%
33	健康支援・骨密度測定		1,409	1,403	6	0.4%
34	③健康診断部門／学校保健					
35	尿検査		136,153	137,227	-1,074	-0.8%
36	ぎょう虫検査		0	639	-639	-100%
37	学校心電図検査		10,683	10,874	-191	-1.8%
38	学校健康診断		22,413	20,892	1,521	7.3%
39	感染症検査・予防接種		6,709	6,505	204	3.1%
40	④クリニック部門					
41	保険診療	件数	8,873	8,790	83	0.9%
42		点数	8,194,683	8,358,599	- 163,916	-2.1%
43	⑤臨床検査部門					
44	臨床検査		19,774	19,490	284	1.5%
45	⑥環境検査部門					
46	食品検査	食品検体検査	11,433	11,264	169	1.5%
		コンサル・監査	65	79	-14	-17.7%
47	簡易専用水道検査		806	823	-17	-2.1%
48	作業環境測定	作業環境測定	2,557	2,436	121	5.0%
		フィットテスト	37	30	7	23.3%
49	計量証明事業検査		256	267	-11	-4.1%

2 職域保健

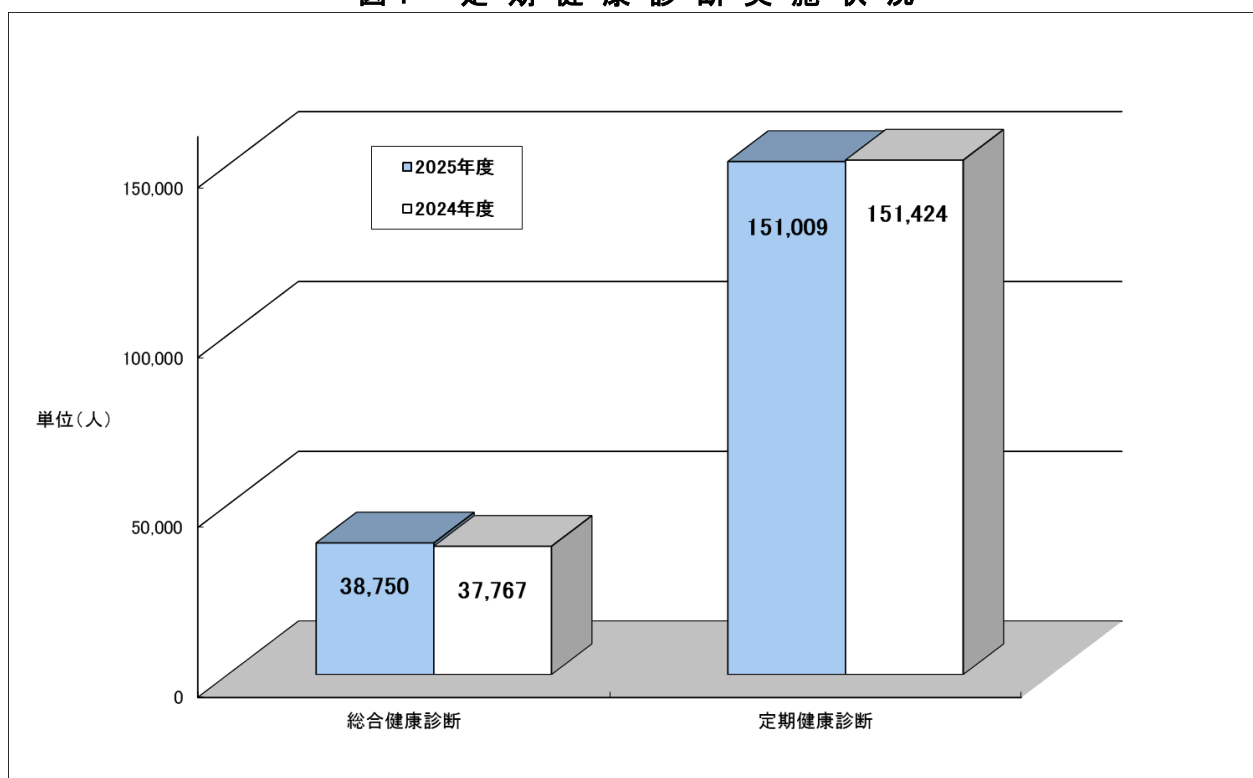
2025年度は、2024年度との比較では総合健診と定期健康診断を合わせた健康診断は増加しました。

人間ドックの受診者数は、受診枠を有効に活用でき、総合健診からの移行、閑散期への誘導を進め増加しました。

健診・人間ドックの現場における「ハンディ健診（健診データ収集システム）」を導入し、お客様の利便性と健診処理、現場検査の生産性、正確性の向上に取り組みました。

また、事務作業の入力業務を中心にRPAを活用した業務の自動化を推進し、生産性や品質の向上を図りながら、職員の負荷軽減に寄与することができました。

図1 定期健康診断実施状況



(1) 総合健康診断・定期健康診断

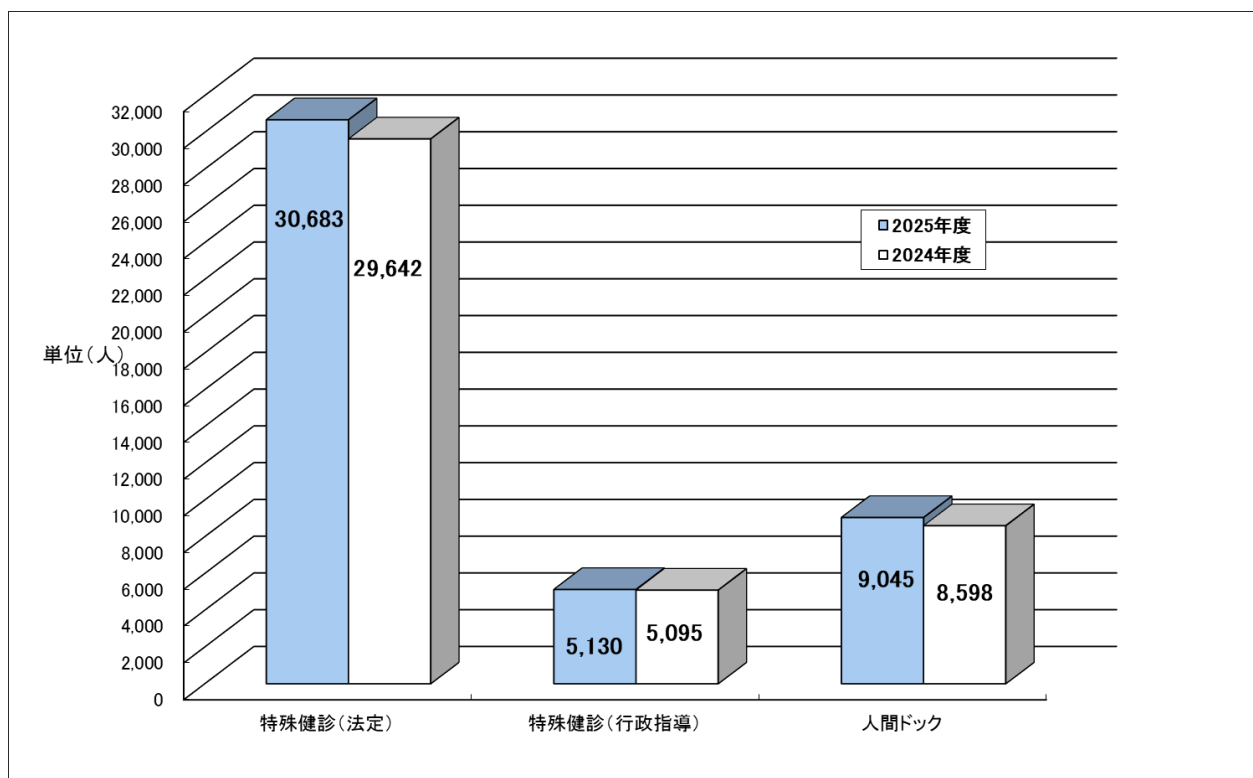
実施状況は図1のとおりです。総合健康診断、定期健康診断を合わせた健康診断の受診者数の合計は、568人増の189,759人でした。

法定の定期健康診断にがん検診等を加えて実施している総合健康診断は、健康保険組合・共済組合等の助成も多いため、助成制度を有効に利用いただけるよう、巡回（出張）・施設健診の両方で利用促

進し、受診率向上に努めました。

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断は脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病、腎臓病、高血圧症、貧血等の早期発見やリスクの評価には有効な検査内容であり、健康管理の基本的健康診断として広く利用いただきました。

図2 特殊健康診断等実施状況



(2) がん検診

がん検診について、胃がん検診は804人減の35,029人、大腸がん検診の受診者数は2,268人増の67,535人、子宮頸がん検診は97人減の10,332人、乳がん検診は579人増の11,602人、前立腺がん検診は983人増の13,119人でした。

(3) 特殊健康診断

実施状況は、図2のとおりです。全体では1,076人増の35,813人が受診され、有機溶剤は10,241人、じん肺健診は3,652人、特定化学物質等の法定特殊健診は13,188人、情報機器作業健診(VDT)等の行政指導特殊健診は5,130人でした。

(4) 人間ドック

人間ドックについては、受診枠の拡大とキャンセル枠の運用を効率よく実施できたことにより、受診者数は447人増の9,045人でした。

(5) 健康支援

施設健診では、健診当日の面談を積極的に案内し特定保健指導は46人増の1,631人でした。

(6) ストレスチェック

労働安全衛生法改正に基づくストレスチェックについて、受検者数は596人増の57,969人でした。

3 地域保健

特定健診の対象となる市町の国民健康保険加入者の減少が続いているため、健康診査も減少し、女性がん検診以外は減少となりました。能登半島地震で被災され、他市町に避難されている方々も避難先で受診できるよう、行政と協力して実施いたしました。

市町別の実施状況は、表2のとおりです。

(1) 健康診査

健康診査の総受診者数は357人減の13,639人でした。

(2) がん検診

肺がん検診は2,717人減の18,792人、胃がん検診は555人減の5,354人、大腸がん検診は589人減の15,125人、子宮頸がん検診は256人増の2,621人、乳がん検診は196人増の3,211人、前立腺がん検診は132人減の3,402人でした。

表2 地域保健市町別実施状況

市町名	基本					胸部 X 線		喀痰	胃部	大腸	子宮	乳房	前立腺	マルチCT	骨密度
	若年	特定	後期高齢	その他	国保外	39歳以下	40歳以上								
金沢市		666	248				870	14	682	565	52	285	139	85	135
小松市	160	486	131	1	15		5,724	86	2,064	6,594			181		
七尾市	65	1,311	725	3	104				8	1		1	1,135		
能美市	345	1,429		5	276		3,004	19	1,005	2,739			536	275	
川北町	53	169			43		379	8	130	257	201	277	189	67	359
野々市市	143	376	38		11		1,147	10	29	31		21	4		
白山市	369	736	4	1									101		
羽咋市															
内灘町	194	877		10	254		1,198	22	635	1,158	715	936	379		605
津幡町	273	894	416	2	201		1,526	3	612	1,472	735	773	54		
志賀町	32	677	462		62		1,453	26					83		
中能登町	24	492	430	9	116		1,287	8		1,078			357		106
穴水町															
輪島市		6	2				767	9	3	1	112	109			
珠洲市		11	5				9		1	5	1	2			
能登町		1					4	1							
かほく市	316	1,037		5	193		1,424	3	185	1,224	805	807	244		204
合 計	1,974	9,168	2,461	36	1,275	0	18,792	209	5,354	15,125	2,621	3,211	3,402	427	1,409

※1 かほく市 : 胃ABC検診

※2 かほく市 : 子宮805名 内141名HPV検査実施

4 学校保健

児童・生徒の健康管理については、心臓検診（心電図・心音図心電図検査）、腎臓・糖尿検診（尿検査）を集団検査として実施しています。これらの検診・検査は、小児期における心臓病・腎臓病・糖尿病・感染症等の早期発見や生活指導における情報として活用していただいています。

2025年度も引き続き更なる精度管理の徹底、正確・迅速な結果報告に取り組みました。また、

2020年度から導入した全自動尿統合分析装置による、確実な検査・判定システムの高い精度及び業務効率を考慮した検査体制を維持できました。

(1) 尿検査

尿検査は、小児期における腎疾患と若年性糖尿病の早期発見を目的としています。2025年度の受診者数は、1,074人減の136,153人でした。

尿検査の実施状況は、表3、4のとおりです。

表3 尿検査（腎臓病検診）実施状況

		一次検尿			二次検尿				
		実施者数	陽性者数 *1	陽性率	実施者数	提出率	陽性者数	2次 陽性率	陽性率
		A (人)	B (人)	B/A(%)	C (人)	C/B(%)	D (人)	D/C(%)	D/A(%)
幼稚園 *2	男	12,538	93	0.74	81	87	15	18.52	0.12
	女	11,662	173	1.48	148	86	30	20.27	0.26
	計	24,200	266	1.1	229	86	45	19.65	0.19
小学校	男	27,577	167	0.61	157	94	35	22.29	0.13
	女	26,063	361	1.39	335	93	72	21.49	0.28
	計	53,640	528	0.98	492	93	107	21.75	0.20
中学校	男	14,389	421	2.93	373	89	41	10.99	0.28
	女	13,541	469	3.46	407	87	60	14.74	0.44
	計	27,930	890	3.19	780	88	101	12.95	0.36
高等学校	男	12,924	332	2.57	300	90	48	16.00	0.37
	女	12,458	463	3.72	400	86	53	13.25	0.43
	計	25,382	795	3.13	700	88	101	14.43	0.40
その他の学校	男	1,776	55	3.1	51	93	10	19.61	0.56
	女	814	36	4.42	30	83	6	20.00	0.74
	計	2,590	91	3.51	81	89	16	19.75	0.62
男 計		69,204	1,068	1.54	962	90	149	15.49	0.22
女 計		64,538	1,502	2.33	1,320	88	221	16.74	0.34
合 計		133,742	2,570	1.92	2,282	89	370	16.21	0.28

*1・・・蛋白・潜血併用で、どちらか一方でも陽性の者とする。

*2・・・保育所・保育園を含む

表4 尿 検 査 （ 糖 尿 検 診 ） 実 施 状 況

		一次検尿			二次検尿				
		実施者数	陽性者数	陽性率	実施者数	提出率	陽性者数	2 次 陽性率	陽性率
		A (人)	B (人)	B/A(%)	C (人)	C/B(%)	D (人)	D/C(%)	D/A(%)
幼稚園 *1	男	12,538	9	0.07	8	89	2	25.00	0.02
	女	11,662	12	0.10	6	50	1	16.67	0.01
	計	24,200	21	0.09	14	67	3	21.43	0.01
小学校	男	27,577	15	0.05	12	80	4	33.33	0.01
	女	26,063	16	0.06	7	44	2	28.57	0.01
	計	53,640	31	0.06	19	61	6	31.58	0.01
中学校	男	14,389	22	0.15	19	86	6	31.58	0.04
	女	13,541	24	0.18	18	75	6	33.33	0.04
	計	27,930	46	0.16	37	80	12	32.43	0.04
高等学校	男	12,924	33	0.26	25	76	4	16.00	0.03
	女	12,458	28	0.22	18	64	6	33.33	0.05
	計	25,382	61	0.24	43	70	10	23.26	0.04
その他の学校	男	1,776	13	0.73	13	100	3	23.08	0.17
	女	814	4	0.49	3	75	0	0.00	0.00
	計	2,590	17	0.66	16	94	3	18.75	0.12
男 計		69,204	92	0.13	77	84	19	24.68	0.03
女 計		64,538	84	0.13	52	62	15	28.85	0.02
合 計		133,742	176	0.13	129	73	34	26.36	0.03

*1・・・保育所・保育園を含む

(2) 心臓検診

学校や家庭での心臓病による突然死を防ぐことを目的に、基本的に小中学校1年生には、心音

図心電図検査、高等学校1年生には、心電図検査を専門医に指導いただき実施しています。

学校心臓検診の実施状況は、表5のとおりです。

表5 学校心臓検診実施状況

結果 区分			2025 年度				2024 年度			
			実施者数 A(人)	精検対象 者数 B(人)	精検率 B/A(%)	精検率 全国 (%)	実施者数 A(人)	精検対象 者数 B(人)	精検率 B/A(%)	精検率 全国 (%)
男	小学校	1 年生	256	5	1.95	2.91	249	3	1.20	2.83
		4 年生	98	3	3.06		101	3	2.97	
		他学年	7	1	14.29		7	0	0.00	
		計	361	9	2.49		357	6	1.68	
	中学校	1 年生	383	15	3.92	3.75	366	21	* 5.74	3.34
		他学年	13	0	0.00		4	0	0.00	
		計	396	15	3.79		370	21	5.68	
	高等学校	1 年生	4,555	191	4.19	4.07	4,610	177	3.84	3.78
		他学年	4	0	0.00		4	1	25.00	
		計	4,559	191	4.19		4,614	178	3.86	
	特別学校		259	30	11.58		227	16	7.05	
	合計		5,575	245	4.39		5,568	221	3.97	
女	小学校	1 年生	212	3	1.42	2.12	214	2	0.93	2.16
		4 年生	76	3	3.95		101	2	1.98	
		他学年	6	0	0.00		3	0	0.00	
		計	294	6	2.04		318	4	1.26	
	中学校	1 年生	365	13	3.56	3.05	412	27	* 6.55	2.78
		他学年	12	0	0.00		1	0	0.00	
		計	377	13	3.45		413	27	3.92	
	高等学校	1 年生	4,316	117	2.71	2.52	4,452	120	2.70	2.52
		他学年	2	0	0.00		2	1	50.00	
		計	4,318	117	2.71		4,454	121	2.72	
	特別学校		119	16	13.45		121	20	16.53	
	合計		5,108	152	2.98		5,306	172	3.24	
	合計			10,683	397	3.72		10,874	393	3.61

* : $P<0.05$ 精検率全国値に対して

※精検対象者は、要精密検査者と病院管理中の者

※精検率全国値は、文部科学省の学校保健統計調査統計表一覧を引用

5 医学検査

2025年度も、健診・人間ドック・クリニックの検体検査において、精度の維持・向上を基本とし、お客様にご満足いただけるサービス提供に貢献する検査体制の構築に努めました。

臨床検査部門では、グルコース分析装置、全自動電気泳動装置、赤外分光分析装置(呼気)の更新、ならびに大腸がん検診の地域運用変更に取り組みました。

2025年度に実施した検査は、表6に示すとおり、

合計3,658,430件で、検査実施数は増加しました。

遺伝子関連・染色体検査のうち、ノロウイルス検査は対前年度比18件増の1,327件を実施しました。

その他の検査18,999件は、主に尿中代謝物検査です。

一般検査のうち、持ち帰り尿検査は149,248件、学校検尿検査は136,153件を実施しました。大腸がん検査は、対前年度比1,914件増の84,033件を実施しました。

表6 検査実施状況

検査別	2025年度	2024年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
尿・糞便等一般検査	306,097	306,167	-70
血液学的検査	619,255	603,361	15,894
遺伝子関連・染色体検査	216,119	213,916	2,203
免疫学的検査	100,663	93,883	6,780
生化学的検査	2,299,115	2,270,509	28,606
大腸がん検査	84,033	82,119	1,914
病理学的検査	14,149	14,194	-45
その他の検査	18,999	17,227	1,772
合計	3,658,430	3,601,376	57,054

表 7 県内医療機関 検査実施状況

検 査 別	2025 年度	2024 年度	対前年度比増減件数
	件 数	件 数	
一般臨床検査	0	0	0
血液学的検査	18,427	18,005	422
血清学的検査	1,235	1,055	180
臨床化学的検査	18,725	18,589	136

表 8 検 査 実 施 状 況

検 査 別	2025 年度	2024 年度	対前年度比増減件数
	件 数	件 数	
SS	110,222	109,164	1,058
EHEC	104,570	102,683	1,887
O157	0	760	-760
腸内細菌検査 計	214,792	212,607	2,185
ノロウイルスリアルタイム PCR 法	1,327	1,309	18

6 環境検査

環境検査部門では、新たに作業環境測定士1名を増員し、昨今の労働安全衛生関係法令の改正等による更なる需要拡大に対応すべく人的体制の強化を図りました。

また、「ジェネラリスト」の育成をはじめとした個々人のスキルアップと分業制からの脱却へ向け、その仕組み作りから取り組み、コストと精度の両輪から更なる「高品質」の追及に努めました。

今後も、環境検査事業を通じて県民の皆さまの生活環境の充実に寄与し「健康100年時代」の実現に向け、貢献できるよう努めていきます。

(1) 食品検査

全体の検査件数は、昨年度比155件増の11,498件でした。

ジェネラリスト育成を重点目標とし、各検査員が担える業務範囲を広げ、組織力の強化を図りました。また、コスト削減への取り組みとして、原価の再計算を軸とした受託検査項目の見直しを行い、効率化のもと資産の有効活用と実質コストの削減に努めました。ISO17025認定試験所の安定した継続のため、次世代の人材育成を開始しました。食品安全マネジメント規格「JFS-A/B規格」の監査契約件数は、昨年度同数の31件でした。

食品検査実施状況は表9のとおりです。

表9 食品検査(項目別)実施状況

項目分類	2025年度	2024年度	対前年度比 増減件数
細菌検査	6,096	6,124	-28
衛生検査	2,718	2,750	-32
理化学検査	1,061	856	205
有害物質検査	662	616	46
規格検査	548	547	1
異物検査	131	143	-12
輸入食品検査	52	55	-3
放射性物質検査	9	5	4
HACCP導入支援業務 (JFS監査業務含む)	65	79	-14
その他(再発行手数料等)	156	168	-12
合計	11,498	11,343	155

(2) 簡易専用水道検査

全体の検査件数は、昨年度比 17 件減の 806 件（現場検査 697 件、書類検査 109 件）でした。

精度管理については、外部研修会への積極的な参加と信頼性確保部門による内部監査の定期実施により、全国給水衛生検査協会主催の外部精度管理調査において、S ランクを維持することができました。また、現場検査において 2025 年 4 月 1 日から新料金の運用を開始し、お客様のご理解のもと、ほぼ昨年度同数の実績となりました。

「簡易専用水道検査員からのアドバイス」の報告書への添付を継続し、多くの改善につなげることができました。

(3) 作業環境測定

全体の検査件数は、昨年度比 128 件増の 2,594 件でした。

作業環境測定士 1 名の増員と作業環境管理専門家及び化学物質管理専門家による作業環境改善に向けたコンサルティング業務等もあり、実績数増とすることができました。また、「作業環境測定士からのアドバイス」の報告書への添付を継続し、単に測定結果の報告にとどまらず、最新の労働安全衛生関係法令などの情報も積極的に発信し、安全かつ安心して働ける職場づくりに寄与することができました。

作業環境測定の実施状況は、表 10 のとおりです。

表 10 労働安全衛生法第 65 条に基づく定期作業環境測定実施状況

検 査 分 類	2025 年度	2024 年度	対前年度比 増減件数
有機溶剤測定	826	818	8
特定化学物質測定 (溶接ヒューム濃度測定含む)	658	597	61
粉じん測定	366	360	6
金属測定	102	93	9
騒音測定	125	98	27
空気環境測定 (事務所則含む)	382	382	0
フィットテスト	37	30	7
その他測定 (制御風速等)	98	88	10
合 計	2,594	2,466	128

(4) 計量証明事業

全体の検査件数は昨年度比 11 件減の 256 件でした。

計量証明事業の実施状況は表 11 のとおりです。

表 1 1 計 量 証 明 事 業 実 施 状 況

検 査 分 類	2025 年度	2024 年度	対前年度比 増減件数
大 気 測 定	210	222	-12
その他(計量対象外等)	46	45	1
合 計	256	267	-11

7 総務事項

第1～3号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

(1)理事会開催状況

2025年6月期定例理事会

2025年6月6日(金)

報告事項1

任期満了に伴う理事・監事・評議員・改選事務局推薦(案)

報告事項2

任期満了に伴う代表理事・理事長再任に関する書面決議(案)

第1号議案

2024年度(令和6年度)事業報告(案)

第2号議案

2024年度(令和6年度)決算(案)

第1～2号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

2026年3月期定例評議員会

2026年3月25日(水)

第1号議案

2026年度(令和8年度)事業計画(案)

第2号議案

2026年度(令和8年度)収支予算(案)

第3号議案

理事1名、評議員1名選任 事務局推薦(案)

第1～3号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

2026年3月期定例理事会

2026年3月2日(月)

第1号議案

2026年度(令和8年度)事業計画(案)

第2号議案

2026年度(令和8年度)収支予算(案)

報告事項1

理事1名、評議員1名 事務局推薦(案)

第1～2号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

(2)評議員会開催状況

2025年6月期定例評議員会

2025年6月25日(水)

第1号議案

任期満了に伴う理事・監事・評議員・改選事務局(案)

報告事項1

任期満了に伴う代表理事・理事長再任に関する書面理事会開催(案)

第2号議案

2024年度(令和6年度)事業報告(案)

第3号議案

2024年度(令和6年度)決算(案)

8 啓発活動報告

公益活動の一環として、乳がん啓蒙運動「かなざわピンクリボンプロジェクト」に参画し、がん早期発見のための啓発活動を行いました。

◇かなざわピンクリボンプロジェクト

開催日：2025 年 10 月 12 日(日)

会 場：犀川河川敷緑地公園

内 容：活動では、メッセージイベント等の取り組みに参画し、乳がん検診の啓発に協力しました。

内 容：人間ドック受診者の Fib-4 Index と生活習慣や健診結果との関連について

発表者：田中 麻利江

内 容：マンモグラフィ装置の精度管理について

発表者：中森 友美

9 学会発表状況

第 61 回 日本小児循環器学会総会・学術集会三重県学校心臓検診講演会

日 時：2025 年 7 月 10 日

会 場：三重県総合文化センター

内 容：クラウド型学校心臓検診
～石川県予防医学協会の取り組み～

発表者：岩田 みどり

第 54 回 日本消化器がん検診学会東海北陸地方会

日 時：2025 年 11 月 15 日

会 場：岐阜市文化センター

内 容：胃部 X 線検診における
精検受診勧奨方法の効果検証

発表者：菅野 正俊

第 59 回 全国予防医学技術研究会

日 時：2026 年 3 月 5, 6 日

会 場：かめ福オンプレイス（山口県）

内 容：緑内障健診 光干渉断層計（OCT）
導入について

発表者：中西 美由紀

内 容：採血における初期対応報告の変遷
～2014-2024 の 11 年間の報告～

発表者：鈴木 洋子

内 容：健診支援システムの導入について
～施設健診の視点から～

発表者：疋田 有希

10 会議・研修実施状況

◇ 各種会議・研修

第 125 回 日本外科学会定期学術集会
4 月 10 日 Web 参加

第 74 回 日本医学検査学会
5 月 9 日～5 月 10 日 大阪府
CCI クラブ DX 分科会 デジタルワークススタイルコース
5 月 12 日～6 月 24 日 石川県・Web 参加

日経ビジネススクール MBA エッセンシャルズ総合コース
5 月 21 日～7 月 23 日 Web 参加

第 93 回 日本消化器内視鏡技師学会
6 月 1 日～6 月 30 日 Web 参加

日本超音波医学会第 98 回学術集会
6 月 1 日～8 月 31 日 Web 参加

全国労働衛生団体連合会総会～マーケティング week 視察
6 月 16 日～6 月 18 日 東京都

日医認定産業医研修会
6 月 29 日 石川県

2025 年度 関東消化器内視鏡医学講習会
6 月 29 日～7 月 14 日 Web 参加

生成 AI セミナー
6 月 30 日 石川県

第 61 回 日本小児循環器学会総会・学術集会
7 月 10 日～7 月 11 日 三重県

令和 7 年度 第 1 回全国運営会議
7 月 14 日 東京都

第 66 回 日本臨床細胞学会総会（春期大会）
7 月 14 日～8 月 18 日 Web 参加

いしかわ女性基金「管理職養成研修」
7 月 16 日～11 月 20 日 石川県

検体検査研修会
7 月 24 日 Web 参加

日本 CT 検診学会夏期セミナー
8 月 5 日～8 月 31 日 Web 参加

2025 年度 消化管撮影技術向上セミナー
8 月 17 日 愛知県

特定健診・特定保健指導従事者研修会 初任者研修
8 月 26 日～9 月 5 日 石川県

第 42 回 全国情報統計研修会
8 月 28 日～8 月 29 日 三重県

全衛連中部地方協議会 令和 7 年度 第一回定例会議
9 月 5 日～9 月 6 日 愛知県

生成 AI 活用セミナー
9 月 18 日 石川県

健康経営エキスパートアドバイザー認定研修
9 月 19 日 Web 参加

kintone 基本→応用ステップアップセミナー
9 月 25 日 石川県

生産性向上支援訓練オープンコース
9 月 26 日 石川県

日本医療検査科学会 第 57 回大会
10 月 3 日～10 月 5 日 神奈川県

DX 人材育成の進め方
10 月 22 日 石川県

臨地実習指導者講習会
10 月 26 日 Web 参加

第 70 回 予防医学事業推進全国大会
11 月 6 日～11 月 7 日 東京都

第 54 回 日本消化器がん検診学会 東海北陸
地方会
11 月 14 日～11 月 15 日 岐阜県

R7 全衛連運営研究協議会～DXPO 東京'25
11 月 25 日～11 月 26 日 東京都

第 35 回 日本乳癌検診学会学術総会
11 月 28 日～11 月 29 日 高知県

2025 年度 日臨技臨床検査精度管理調査総合
報告会
11 月 29 日 千葉県

パナソニックグループ健診委託機関説明会
12 月 11 日 大阪府

令和 7 年度 予防医学事業推進 近畿・東海・
北陸地区会議
12 月 11 日～12 月 12 日 兵庫県

第 64 回 日本臨床細胞学会秋期大会
12 月 15 日～1 月 20 日 Web 参加

「フォロワーシップによる組織力の向上」研修
1 月 14 日～1 月 21 日 石川県

HLC-723GR01 トレーニングスクール
1 月 24 日 東京都

令和 7 年度 血液・生化学検査研修会
1 月 29 日～1 月 30 日 東京都

日本消化器がん検診学会 学術セミナー
2 月 7 日 Web 参加

令和 7 年度 全国業務研修会
2 月 12 日～2 月 13 日 千葉県

予防医学事業中央会 令和 7 年度保健指導研
修会
2 月 19 日～2 月 20 日 東京都

明治安田生命定期健康診断研修会
2 月 25 日 東京都

令和 7 年度 第 2 回(公社)全衛連中部地方協
議会
2 月 26 日～2 月 27 日 愛知県

第 59 回 全国予防医学技術研究会
3 月 4 日～3 月 6 日 山口県

経営幹部のためのマネジメント力向上セ
ミナー
3 月 6 日 石川県

原価計算セミナー
3 月 11 日 石川県

令和 7 年度 臨床検査精度管理調査報告
会
3 月 13 日 東京都

◇ 作業環境測定検査等関係

第 88 回日本作業環境測定協会 北信越支部運営委員会

4 月 24 日 新潟県
化学物質管理者講習～化学物質取扱事業場等対象～

5 月 15 日 石川県
令和 7 年日本作業環境測定協会 北信越支部総会

6 月 20 日 石川県
産業保健研修会 化学物質管理

7 月 3 日 石川県
令和 7 年度 作業環境測定士 ブラッシュアップ講習会

7 月 15 日 Web 参加
日本作業環境測定協会北信越支部石川分会 第 3 回運営委員会

10 月 24 日 石川県
作業環境測定協会大会

10 月 29 日～10 月 31 日 北海道
作業環境測定第二種講習会

11 月 4 日～11 月 7 日 愛知県
日本作業環境測定協会北信越支部 運営委員会

11 月 28 日 長野県
個人ばく露測定(デザイン等)講習会

12 月 16 日～12 月 17 日 長野県
日本作業環境測定協会北信越支部 技術研修会
1 月 23 日 石川県

◇ 食品・衛生検査等関係

日本食品標準成分表 2020 年版(八版)を用いた食用油脂のエネルギー計算について

4 月 2 日 石川県
JFSM 会員報告会

5 月 19 日 Web 参加
金沢市食品衛生協会 総会

5 月 20 日 石川県
HACCP システム研究会 令和 7 年度通常総会

6 月 27 日 石川県
具体事例で学ぶ食品安全と監査スキルのヒント

7 月 29 日 Web 参加
食品安全研修 (HACCP3 日間)

8 月 6 日～8 月 8 日 Web 参加
JFS-A/B 規格のための監査員・判定員養成研修

9 月 11 日～9 月 12 日 Web 参加
HACC フォローアップ研修

10 月 8 日 Web 参加

JFS 規格適合証明プログラム運用ハーモナイゼーション会議

10 月 24 日 Web 参加
「食品安全文化/食品防御/食品偽造防止対策導入支援ハンドブック」リリース直前パネルディスカッション

11 月 27 日 Web 参加
HACCP 手法導入の実践例～食品工場・リテール HACCP 手法導入事例～

11 月 28 日 石川県
BML フード・サイエンス社主催 JFS 規格監査員研修

12 月 23 日 Web 参加
適合証明規格運用連絡会

2 月 13 日 Web 参加
食品登録検査機関 業務管理研修会

2 月 26 日 東京都
HACCP システム研究会 第 3 回講演会

3 月 19 日 石川県

◇ 簡易専用水道検査等関係

令和 7 年度 石川県環境計量協会 「令和 7 年度 女性技術者意見交換会」

5 月 27 日 石川県
令和 7 年度 一般社団法人全国給水衛生検査協会東海北陸支部総会及び研究会

5 月 29 日～5 月 30 日 静岡県
令和 7 年度 石川県環境計量協会総会

6 月 11 日 石川県
令和 7 年度 一般社団法人全国給水衛生検査協会 総会並びに特別公演

6 月 27 日 東京都
給衛協東海北陸支部 34 条技術委員会・研修会

9 月 26 日 愛知県
令和 7 年度 簡易専用水道検査員講習会

10 月 23 日～10 月 24 日 東京都
令和 7 年度 簡易専用水道外部精度管理調査

11 月 14 日 愛知県

◇ 労働基準協会関係

石川県産業安全衛生大会

10 月 16 日 石川県

